

4 新たな学校づくりで学校はどう変わる？

新たな学校づくりでどう変わるのか、子どもたちの視点と地域の視点から、
未来の学校を探検してみよう！

※『町田市立学校 施設機能別整備方針』にまとめられた機能拡充の内容をイラストにした整備イメージです。

子どもの教育環境はどう変わる？



協働的学習とコミュニケーションの重視

施設環境で最も大きく変わるのが、子どもたちが最も多くの時間を過ごす普通教室です。

普通教室は、学校に通学して学ぶ意味を踏まえて、協働的な学習が展開しやすくなるような環境に整備します。具体的には、オープンスペースの整備・面積の拡大や十分な収納スペースをつくることによって、教室の広さを確保します。そして、大型提示装置（プロジェクタ型電子黒板）などのICTの活用を前提に、投影面・板書面として活用することができるホワイトボードを整備します。

また、地域協働の拠点、防災拠点としての役割を充実させます。

これまで十分確保することができていなかった、コミュニティスクールや学校支援ボランティア等の活動や準備を行うためのコミュニティルームを整備するとともに、避難施設の運営に必要な施設機能を一体的、近接的な位置に整備します。

地域協働の拠点・防災拠点は どう変わる？

